日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第25回	昭和48年	排卵とFSHおよびLHの関係	（座長）中山　徹也	昭和大学
			青野　敏博	大阪大学
			斉藤　　幹	東京医科歯科大学
			玉田　太朗	群馬大学
			福島　峰子	秋田大学
		産科ショック	（座長）品川　信良	弘前大学
			大内　廣子	東京女子医科大学
			佐竹　　実	札幌医科大学
			寺尾　俊彦	名古屋大学
			真木　正博	弘前大学
第26回	昭和49年	Prostaglandinの基礎と臨床	（座長）坂元　正一	東京大学
			木川　源則	東京大学
			佐藤　恒治	群馬大学
			中嶋　　晃	京都大学
			森　　憲正	熊本大学
		絨毛性腫瘍の発症と予後	（座長）石塚　直隆	名古屋大学
			伊藤　治英	東京慈恵会医科大学
			川島　吉良	名古屋大学
			鈴木　健治	慶應義塾大学
			竹内　正七	新潟大学
			半藤　　保	新潟大学
第27回	昭和50年	胎盤の内分泌-胎盤を接点とした母児内分泌機能について-	（座長）東條　伸平	神戸大学
			足高　善彦	神戸大学
			荒井　　清	帝京大学
			蜷川　映己	名古屋大学
			吉田　孝雄	日本大学
		母体・胎児間の免疫現象に関する研究	（座長）竹内　正七	新潟大学
			植田　勝間	大阪市立大学
			富永　敏朗	京都大学
			友田　　豊	名古屋大学
			八神　喜昭	名古屋市立大学
第28回	昭和51年	子宮頚癌放射線療法の基礎と臨床	（座長）岩井　正二	信州大学
			岩田　正晴	東京慈恵会医科大学
			笠松　達弘	国立がんセンター
			野口　　浩	信州大学
			平林　光司	岡山大学
		胎児安全限界へのアプローチ-分娩周辺期を中心としてー	（座長）前田　一雄	鳥取大学
			金岡　　毅	福岡大学
			神保　利春	東京大学
			竹村　　晃	大阪大学
			諸橋　　侃	慶應義塾大学
第29回	昭和52年	初期流産管理の基礎	（座長）鈴木　雅洲	東北大学
			熊坂　高弘	東京医科歯科大学
			中村　幸雄	慶應義塾大学
			福島　　務	福島県立医科大学
			余語　郁夫	関西医科大学
		胎児発育の生理と病理	（座長）室岡　　一	日本医科大学
			荻田　幸雄	大阪市立大学
			小林　光尚	千葉大学
			高田　道夫	順天堂大学
			山口　竜二	奈良県立医科大学
第30回	昭和53年	子宮内膜異常増殖の病態	（座長）須川　　佶	大阪市立大学
			植木　　實	大阪医科大学
			加藤　順三	帝京大学
			早川　謙一	大阪大学
		妊孕現象と子宮頚部	（座長）鈴村　正勝	日本医科大学
			一条　元彦	東北大学
			斉藤　良治	秋田大学
			橋本　武次	順天堂大学
			平川　　舜	東邦大学
第31回	昭和54年	排卵をめぐる卵巣の生理・病理-ヒト卵巣を中心としての問題点-	（座長）飯塚　理八	慶應義塾大学
			（座長）五十風正雄	群馬大学
			荒木　重雄	自治医科大学
			楠田　雅彦	九州大学
			佐藤　和雄	東京大学
			森　　崇英	京都大学
第32回	昭和55年	妊産婦循環動態の生理と病理	（座長）室岡　　一	日本医科大学
			今井　信昭	名古屋大学
			松浦　俊平	京都大学
			村田　雄二	カリフォルニア大学
			村山啓三郎	東京女子医科大学
		プロラクチンとリプロダクション	（座長）倉智　敬一	大阪大学
			麻生　武志	京都大学
			高橋　克幸	東北大学
			水口　弘司	東京大学
			森川　　肇	神戸大学
第33回	昭和56年	産婦人科領域悪性腫瘍の化学ならびに免疫療法の諸問題について	（座長）竹内　正七	新潟大学
			（座長）須川　　佶	大阪市立大学
			秋谷　　清	東京医科大学
			金澤　浩二	新潟大学
			後藤　節子	名古屋大学
			寺島　芳輝	東京慈恵会医科大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第34回	昭和57年	**分娩発来機構をめぐる諸問題**	（座長）坂元　正一	東京大学
			（座長）岩崎　寛和	筑波大学
		ヒトにおける陣痛発来の基礎	岡崎　武志	京都大学
		母児内分泌環境の総合的解析による分娩発来機構の究明	桑原　慶紀	東京大学
		計画分娩からみた分娩発来機構をめぐる諸問題	西島　正博	北里大学
		分娩発来時期の胎児・胎盤・母体系ホルモンの動態	矢内原　巧	昭和大学
第35回	昭和58年	**婦人科腫瘍と内分泌相関-基礎と臨床-**	（座長）岡田　弘二	京都府立医科大学
			（座長）加藤　　俊	久留米大学
		婦人科腫瘍とsteroid receptor	玉舎　輝彦	京都府立医科大学
		子宮腺および腺癌細胞の核機能とステロイドホルモンの調節機構	西谷　　巌	岩手医科大学
		子宮筋腫の発生要因・組織発生起源とその内分泌相関	藤井　信吾	京都大学
		卵巣腫瘍の組織発生と内分泌相関－動物実験腫瘍を中心に－	薬師寺道明	久留米大学
第36回	昭和59年	**卵の側からみた受精と着床をめぐる諸問題**	（座長）飯塚　理八	慶應義塾大学
			（座長）坂元　正一	東京大学
		卵からみた受精現象解明への単一クローン抗体の応用	香山　浩二	兵庫医科大学
		ヒトの卵の成熟動態と受精に関する知見	鈴木　秋悦	慶應義塾大学
		受精着床過程における卵の物質代謝およびそのmicroenvironment形成の生化学的解析	堤　　治	東京大学
		ヒト卵の受精・初期発生期における環境要因	星　　和彦	東北大学
第37回	昭和60年	**卵巣癌の治療－その基礎と臨床－**	（座長）山邊　　徹	長崎大学
			（座長）泉　　陸一	富山医科薬科大学
		腫瘍特異抗原への親和性を利用した治療の基礎的前臨床的研究	大川　　清	北海道大学
		多施設共同研究による化学免疫療法の効果	太田　正博	名古屋大学
		卵巣癌の個別的化学療法の設定とその効果に関する研究－特に無胸腺動物移植系を用いた検討－	澤田　益臣	大阪大学
		卵巣癌における予後因子よりみた治療法に関する研究	中島　久良	長崎大学
第38回	昭和61年	**胎児の発育と成熟**	（座長）武田　佳彦	東京女子医科大学
			（座長）神保　利春	香川医科大学
		妊娠24週～32週で出産に至った253例の母児に関する臨床的検討	池ノ上　克	鹿児島市立病院
		胎児生理の総合的解析による新しい周産期管理へのアプローチ	岡井　　崇	東京大学
		胎児肺の機能的成熟度とその出生前評価法について	樋口　誠一	秋田大学
		胎児発育の臓器別特異性と胎外適応能	森山　郁子	奈良県立医科大学
第39回	昭和62年	**婦人科領域におけるがん・胎児抗原の基礎と臨床**	（座長）竹内　正七	新潟大学
			（座長）高見澤裕吉	千葉大学
		扁平上皮癌関連抗原TA-4の基礎的ならびに臨床的検討	加藤　　紘	山口大学
		がん・胎児抗原の発現機構と臨床応用に関する総合的基礎研究－モノクローナル抗体作成から*in vitro*における解析へ－	野澤　志朗	慶應義塾大学
		婦人科領域での高い抗原性を有する癌胎児抗原Immunogenic Oncofetal Antigen (OFAI)の基礎と臨床	樋口　正臣	香川医科大学
		モノクローナル抗体による癌・トロホブラスト抗原の検討	山下　幸紀	旭川医科大学
第40回	昭和63年	**妊娠中毒症－その病態論的アプローチ－**	（座長）福田　　透	信州大学
			（座長）中山　道男	琉球大学
		Follow up症例を中心として	飯沼　博朗	信州大学
		Angiotensin IIに対する血管反応性の基礎と臨床－妊娠中毒症の病態に基づく発症予知・予防法について－	伊藤　昌春	熊本大学
		凝固線溶系からみた妊娠中毒症の発症病態	中林　正雄	東京女子医科大学母子総合医療センター
		母児循環動態に関する基礎的臨床的研究	日高　敦夫	大阪市立大学
第41回	平成元年	**子宮内膜症をめぐる諸問題**	（座長）杉本　　修	大阪医科大学
			（座長）水口　弘司	横浜市立大学
		子宮内膜症性不妊に対する治療法の検討－配偶子操作を中心に－	井上　正人	東海大学
		子宮内膜症の生化学的特性に関する基礎ならびに臨床的研究－正常子宮内膜との対比－	武谷　雄二	東京大学
		子宮内膜症の内分泌療法確立に関する研究	寺川　直樹	大阪大学
		子宮内膜症と妊孕性に関する内視鏡学的研究	星合　　昊	東北大学
第42回	平成2年	**子宮頚部の初期癌ならびにその関連病変**	（座長）野田起一郎	近畿大学
			（座長）川名　　尚	東京大学
		子宮頚部ウイルス発癌の可能性に関する研究	岩坂　　剛	佐賀医科大学
		子宮頚部扁平上皮・頚管腺上皮の分化調節機序の解析に基づく頚癌初期発生過程の研究	小西　郁生	京都大学
		子宮頚部初期癌と関連病変におけるHPVの発癌性に関する分子生物学的研究－とくに16型、18型、E6/E7mRNA局在について－	永井　宣隆	広島大学
		子宮頚癌の発生におけるウイルス学的病因論－感染から発癌まで－	吉川　裕之	東京大学
第43回	平成3年	**胎児の行動（fetal behavior）－その基礎と臨床－**	（座長）中野　仁雄	九州大学
			（座長）武田　佳彦	東京女子医科大学
		胎児行動における中枢神経系制御機構の発達過程に関する総合的解析	上妻　志郎	東京大学
		高次神経機構成熟との連関からみたヒト胎児の行動の発達過程に関する研究	小柳　孝司	九州大学
		胎児wellbeingの臨床的評価への胎児行動応用の基礎的研究－特に胎児行動発現様式の解離（dissociation）について－	坂田　寿衛	日本大学
		胎動図を基盤とするヒト胎児胎動の様相とその発達の研究	辰村　正人	鳥取大学
第44回	平成4年	**妊娠の成立機構－胚発生から着床まで－**	（座長）森　　崇英	京都大学
			（座長）廣井　正彦	山形大学
		超早期妊娠関連物質の発現機構と胚成長への関与の研究－early pregnancy factorの構造決定と相同物質の解析－	末岡　　浩	慶應義塾大学
		胚発生および着床現象における細胞成長因子の意義に関する研究	多賀　理吉	横浜市立大学
		*In vitro*着床モデルを用いた受精卵着床機構の研究	根上　　晃	福井医科大学
		哺乳類初期胚発生に及ぼす環境因子の解析	野田　洋一	京都大学
第45回	平成5年	**子宮体癌の発生と発育**	（座長）矢嶋　　聰	東北大学
			（座長）野澤　志朗	慶應義塾大学
		子宮体癌の発生、増殖、進展に関わる形質変化と遺伝子解析	井上　正樹	大阪大学
		子宮体癌のaromatase活性と内膜増殖症の前癌病変としての基礎的、臨床的解析を中心に	佐々木　寛	東京慈恵会医科大学
		癌関連遺伝子異常、細胞増殖能および細胞外マトリックスの検索による子宮体癌・子宮内膜増殖症の生物学的悪性度の評価	佐藤　信二	東北大学
		子宮体癌の発生に伴う複合糖質発現異常に関する基礎的研究とその臨床へのフィードバック	塚崎　克己	慶應義塾大学
第46回	平成6年	**子宮内環境と胎児**	（座長）桑原　慶紀	順天堂大学
			（座長）藤本征一郎	北海道大学
		胎児発育・成熟におけるIGF-Iとその結合蛋白の意義－特に脱落膜／胎盤局所の調節と発育・成熟に伴う細胞内代謝機構の発現への関与について－	岩下　光利	東京女子医科大学母子総合医療センター
		胎児の生体防御機構としての羊水、卵膜の役割とその破綻	金山　尚裕	浜松医科大学
		羊水中の胎児由来物質による子宮内環境調節機構の研究－特に羊膜・絨毛膜・脱落膜の相互作用の解析－	佐川　典正	京都大学
		母体における胎児受容機構と胎児環境をめぐる免疫学的研究	松崎　　昇	大阪府立母子保健総合医療センター
第47回	平成7年	**卵胞発育の調節機構－局所因子を中心として－**	（座長）武谷　雄二	東京大学
			（座長）麻生　武志	東京医科歯科大学
		ヒト卵胞の発育・選択・成熟・閉鎖と局所因子	深谷　孝夫	東北大学
		卵胞の発育、退行、閉鎖に伴う成長因子と受容体ならびに癌遺伝子の発現とその役割に関する細胞分子生物学的解析	丸尾　　猛	神戸大学
		卵胞発育に対するゴナドトロピンレセプターと卵巣内生理活性物質の相互関係について	峯岸　　敬	群馬大学
		卵胞発育・成熟における卵巣内局所因子の調節機構とその生理学的意義	吉村　泰典	杏林大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第48回	平成8年	**婦人科癌の浸潤と転移－その基礎と臨床－**	（座長）野澤　志朗	慶應義塾大学
			（座長）薬師寺道明	久留米大学
		卵巣癌における転移能の獲得と変調の機序に関する研究	嘉村　敏治	九州大学
		婦人科癌組織および細胞株におけるマトリックス分解酵素の分泌調節機構－転移阻止へのアプローチ－	吉川　史隆	名古屋大学
		癌細胞の細胞外マトリックス破壊の機序とその制御による浸潤、転移抑制	小林　　浩	浜松医科大学
		婦人科悪性腫瘍の浸潤・転移における内分泌関与	蔵本　次良	岐阜大学
第49回	平成9年	**胎児の発達と母児相関**	（座長）中野　仁雄	九州大学
			（座長）池ノ上　克	宮崎医科大学
		羊胎仔成熟課程における視床下部－下垂体－副腎系の役割－母体副腎系との相関の視点から－	海野　信也	東京大学
		胎児の生体リズム；子宮内環境への適応と病態	岡村　州博	東北大学
		○羊水を介した母児間のコミュニケーションとその胎児肺形成における重要性	倉内　　修	名古屋大学
		胎盤形成時期より見た母児概日リズムの自律性と相互関係	三宅　良明	日本大学
		中高年女性の加齢による変化	（座長）麻生　武志	東京医科歯科大学
			（座長）矢内原　巧	昭和大学
		エストロゲンの骨代謝における作用機序の解析－エストロゲンの低下と骨吸収の亢進との関わり－	太田　博明	慶應義塾大学
		加齢による骨代謝の変化とエストロゲンの生理学的意義に関する研究	五来　逸雄	横浜市立大学
		更年期におけるhot flashと骨代謝の変化の機序に関する研究－calcitonin関連物質の関与－	陳　　瑞東	癌研究会附属病院
		閉経による心血管系の変化及びその機序に関する研究	野崎　雅裕	九州大学
第50回	平成10年	**黄体機能の調節とその異常**	（座長）武谷　雄二	東京大学
			（座長）岡村　　均	熊本大学
		Functional luteolysisからstructural luteolysisへの移行のメカニズム－Matrix metalloproteinase, apoptosis, 過酸化水素の関わり－	（演者）遠藤　俊明	札幌医科大学
		卵巣・顆粒膜細胞と子宮内膜からの黄体機能調節機構解明へのアプローチ－	久保田俊郎	東京医科歯科大学
		ヒト黄体細胞分化抗原の同定とその黄体機能調節における意義	藤原　　浩	京都大学
		黄体機能調節機構における微小循環とフリーラジカルの役割	宮崎　豊彦	慶應義塾大学
		母子感染の診断と対応	（座長）川名　　尚	東京大学
			（座長）森島　恒雄	名古屋大学
		妊娠母体および胎児・新生児の免疫特性と母子感染防御対策	斎藤　　滋	奈良県立医科大学
		THLV-I母子感染をモデルとした胎盤バリア機構へのウイルス感染胎盤絨毛細胞のアポトーシスの関与に関する研究	藤野　敏則	鹿児島大学医療技術短期大学
		Preterm labor, preterm PROMにおける病原微生物、特に嫌気性菌の意義に関する研究	三鴨　廣繁	岐阜大学
		パルボウイルスB19母子感染－胎児水腫の発症機転を中心に－	八重樫伸生	東北大学
第51回	平成11年	**卵巣がん化学療法の基礎と臨床**	（座長）野澤　志朗	慶應義塾大学
			（座長）杉森　　甫	佐賀医科大学
		卵巣がん化学療法における薬剤耐性と細胞内シグナル伝達機構	礒西　成治	東京慈恵会医科大学
		卵巣がんにおける薬剤耐性の分子生物学的解析および耐性のin vivo評価方法に関する研究	坂元　秀樹	日本大学
		卵巣がん化学療法の効果増強のための工夫－CDDPの有効な投与法、病理組織型に対応した化学療法レジメンの個別化、及びネオアドジュバン療法の導入	清水　敬生	癌研究会附属病院
		卵巣癌細胞のアポトーシス抑制に関与する遺伝子群を標的とした新しい癌化学療法の基礎的研究	万代　昌紀	京都大学
		母子間免疫応答の異常	（座長）牧野　恒久	東海大学
			（座長）神崎　秀陽	関西医科大学
		抗リン脂質抗体症候群における母児相関	杉　　俊隆	東海大学
		胚により感作された末梢血リンパ球の胚着床促進機構の解析－ヒト着床障害患者に対する新しい免疫療法を目指して－	中山　貴弘	京都大学
		母体リンパ球のTh1/Th2均衡と活性化異常からみた妊娠異常の解析	早川　　智	日本大学
		母児間の免疫応答系の異常からみた妊娠中毒症ならびに子宮内胎児発育遅延の病因病態	藤井　知行	東京大学
第52回	平成12年	**子宮収縮機構とその制御**	（座長）村田　雄二	大阪大学
			（座長）瓦林達比古	福岡大学
		子宮筋収縮系と弛緩系による二重制御機構からみた分娩発来機序の解析	伊東　宏晃	京都大学
		子宮平滑筋の収縮および電気的活動性妊娠による変化と生理活性物質の効果に関する電気生理学的研究	井上　善仁	福岡大学
		オキシトシン受容体からみた子宮収縮制御機構の解明	木村　　正	大阪大学
		G蛋白結合受容体を介する子宮収縮抑制因子とその調節機構	盛本　太郎	昭和大学
		子宮内膜の機能とその異常	（座長）寺川　直樹	鳥取大学
			（座長）蔵本　博行	北里大学
		異所性子宮内膜が有する細胞増殖抑制効果の研究－卵巣明細胞腺癌細胞との相互作用を通じて－	青木　大輔	慶應義塾大学
		子宮内膜の増殖・分化に関与する情報伝達系	加藤　聖子	九州大学生医研
		子宮内膜におけるテロメレース発現とその異常および発現制御機構の解析	京　　哲	金沢大学
		細胞周期調節因子からみた正常子宮内膜および内膜癌の増殖制御機序	塩沢　丹里	信州大学
第53回	平成13年	**受精機構とその異常**	（座長）星　　和彦	山梨医科大学
			（座長）吉村　泰典	慶應義塾大学
		ヒト精子CD46分子を介する精子・卵細胞融合機構の解明とその異常の検出法に関する研究	大橋　一友	関西労災病院
		免疫性不妊症からみた受精機構に関与する因子の同定とその利用	鎌田　正晴	徳島大学
		受精における精子および卵子の生物学的機能解析－とくに配偶子接着・精子核膨化・卵子活性化を中心に－	久慈　直昭	慶應義塾大学
		卵細胞膜と精子の相互作用－ヒト卵細胞膜多精子受精防御機構の解析の視点から－	千石　一雄	旭川医科大学
		ヒト絨毛細胞の機能とその異常	（座長）丸尾　　猛	神戸大学
			（座長）高山　雅臣	東京医科大学
		絨毛細胞の糖輸送機構の解析	坂田　正博	大阪大学
		ヒトExtravillous trophoblastの分化機構及び浸潤停止機構の解析	樋口　壽宏	京都大学
		栄養代謝関連因子ならびにアポトーシス関連因子によるヒト絨毛細胞増殖能と機能発現の調節：その絨毛病態への関わり	松尾　博哉	神戸大学
		正常絨毛における増殖・分化調節の分子機構	松田　貴雄	九州大学生医研
第54回	平成14年	**子宮頸癌の発生と進展－その制御を目指して－**	（座長）井上　正樹	金沢大学
			（座長）岩坂　　剛	佐賀医科大学
		子宮頸癌の発生に関与する癌関連遺伝子の同定とその臨床応用	榎本　隆之	大阪大学
		ヒトパピローマウイルスワクチン開発に関する研究－子宮頸癌の発生制御をめざして－	川名　　敬	東京大学
		E2蛋白質をターゲットとしたHPV感染症に対する抗ウイルス薬剤開発への基礎的検討	藤井多久磨	慶應義塾大学
		子宮頸癌の発生におけるIGF-Iレセプターの役割とIGF-Iレセプター分子標的治療の試み	本郷　淳司	岡山大学
		胎児wellbeingの臨床的評価法－その精度と限界－	（座長）池ノ上　克	宮崎医科大学
			（座長）岡村　州博	東北大学
		下大静脈血流波形解析による胎児循環動態の評価	神崎　　徹	大阪大学
		胎児の病態生理学的変化に基づく分娩時心拍数モニタリングの再評価	鮫島　　浩	宮崎医科大学
		慢性ストレス下における胎児well-being評価に関する総合的研究	篠塚　憲男	帝京大学
		胎児発育に関連した循環動態変動と予後からみた胎児wellbeing評価	森　　晃	東海大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第55回	平成15年	**妊娠中毒症の病因-分子細胞生物学的視点から-**	（座長）森川　肇	奈良県立医科大学
			（座長）木下　勝之	順天堂大学
		日本人の妊娠中毒症と遺伝子多型－各遺伝子多型と環境要因の相互作用解析とメタ・アナリシス－	小橋　元	北海道大学予防医学
		妊娠中毒症と血管内皮障害－過凝固・交感神経活性化・血管攣縮およびノックアウトマウスモデルによる病因の検討－	小林　隆夫	浜松医科大学
		妊娠中毒症における絨毛傷害の証明とその機序の遺伝子学的解明	関沢　明彦	昭和大学
		好中球・血管内皮細胞連関からみた妊娠中毒症の発症機序に関する研究	月森　清巳	九州大学
		子宮内膜症の治療ストラテジー	（座長）星合　昊	近畿大学
			（座長）寺川　直樹	鳥取大学
		子宮内膜症合併不妊の治療指針作成に向けた新たな視点ならびに子宮内膜症の進行阻止に向けた戦略	大須賀　穣	東京大学
		卵巣子宮内膜症の癌化とその治療	小畑孝四郎	近畿大学
		子宮内膜症におけるエストロゲン合成酵素の発現解析とその分子標的治療の開発	生水真紀夫	金沢大学
		子宮内膜症におけるダグラス窩閉塞の病態と腹腔鏡下手術を用いた治療ストラテジーに関する検討	武内　裕之	順天堂大学
第56回	平成16年	**胎児の発育・分化とその異常**	（座長）岡村　州博	東北大学
			（座長）岡井　崇	昭和大学
		発育・分化の異常からみた周産期脳障害の発生とそのメカニズム	池田　智明	宮崎大学
		心弁信号，ドプラ血流波形および血管壁微小変位からみたヒト胎児における心機能の発達ならびに病的逸脱に関する研究	佐藤　昌司	九州大学周産母子センター
		羊胎仔IUGRモデルを用いたBarkerの仮説の病態生理学的検討	室月　淳	国立仙台病院
		胎生期子宮内環境の悪化に起因する出生後の肥満，生活習慣病発症機序の解析―脂肪細胞ならびに胎盤由来因子によるエネルギー代謝調節の視点から―	由良　茂夫	京都大学
		配偶子形成とその成熟の分子機構	（座長）吉村　泰典	慶應義塾大学
			（座長）峯岸　敬	群馬大学
		ゲノムインプリンティングの分子メカニズム―DNAメチル化によるインプリンティング制御機構	有馬　隆博	九州大学病院別府先進医療センター
		精子形成過程におけるアンドロゲン作用の分子生物学的解析	小森　慎二	兵庫医科大学
		卵子形成・成熟過程におけるエピジェネティクスの解明	田中　守	慶應義塾大学
		配偶子形成過程における細胞骨格系の形成と受精における機能発現：生殖補助技術向上のための新しいストラテジーにむけて	寺田　幸弘	東北大学周産母子センター
		卵巣癌の進展とその制御	（座長）落合　和徳	東京慈恵会医科大学
			（座長）和氣　徳夫	九州大学病院別府先進医療センター
		卵巣癌における血管新生と分子標的治療	植田　政嗣	大阪医科大学
		卵巣癌の進展と抗がん剤耐性化に関与する分子の同定―その分子標的治療の開発―	大道　正英	山形大学
		細胞間相互作用からみた卵巣癌腹膜播種の進展機序とその制御に関する研究	小林　裕明	九州大学
		卵巣癌の進展機構に関わる新しいバイオマーカーの同定とその臨床応用―セリンプロテアーゼの同定とCA125の遺伝子解析を中心として―	重政　和志	広島大学
		安全性および確実性の向上を目指した婦人科手術の工夫	（座長）工藤　隆一	札幌医科大学
			（座長）吉川　裕之	筑波大学
		神経温存広汎子宮全摘術における根治性拡大と機能温存	加藤　友康	癌研究会附属病院
		湾曲した子宮内膜アブレーション用マイクロ波アプリケーターの開発	金岡　靖	大阪市立大学
		性器脱に対する腟壁支持補強術式の併用法に関する臨床的検討	古山　将康	大阪大学
		広汎性子宮全摘術における膀胱子宮靱帯前・後層の安全かつ確実な処理法について	高倉　賢二	京都大学
		再生酸化セルロース膜（インターシード）を応用した低侵襲性造腟術	本山　覚	神戸大学
		広汎子宮全摘術における尿管および膀胱神経温存と下腿浮腫の予防を安全確実に行う方法について	吉田　信隆	広島市民病院
第57回	平成17年	**早産の予防**	（座長）斎藤　滋	東北大学
			（座長）瓦林達比古	福岡大学
		早産子宮筋における筋収縮反応と細胞情報伝達の分子機構	大川　敏昭	福島県立医科大学
		炎症から見た早産の予知・予防戦略	酒井　正利	富山医科薬科大学
		子宮頚管熟化制御機構からみた早産の予防	杉村　基	浜松医科大学
		妊娠中期の早産予防戦略を指向した、妊娠32週未満の単胎早産2,500例におけるcase control study	松田　義雄	東京女子医科大学
		ホルモン補充療法-その基礎と臨床-	（座長）本庄　英雄	京都府立医科大学
			（座長）麻生　武志	東京医科歯科大学
		子宮内膜・乳腺局所での性ステロイド合成代謝経路の解明：組織・臓器特異性を中心に	伊藤　潔	東北大学
		プロゲストーゲンの種類による標的臓器に対する効果の質的・量的相違とその発現機構	北脇　城	京都府立医科大学
		エストロゲンの効果の臨床的再評価と選択的エストロゲン受容体調節薬の次世代HRTとしての基礎的検討－心血管系および乳腺細胞における検討－	高橋　一広	山形大学
		心血管疾患のリスク低下を目的とした新しいホルモン補充療法の開発	若槻　明彦	高知大学
		子宮体癌の予後因子に基づいた治療戦略	（座長）蔵本　博行	北里大学
			（座長）鈴木　光明	自治医科大学
		子宮体癌の予後因子に基づいた治療戦略－細胞形態と接着分子の側面から－	斉藤　豪	札幌医科大学
		新しい分子細胞生物学的予後因子の検索とその治療標準化に向けての意義	進　伸幸	慶應義塾大学
		子宮体癌悪性形質の機能的特性を表現するRCAS1発現による子宮体癌治療に関する標準化の試み	園田　顕三	九州大学
		子宮体癌の新規予後因子に基づく治療の個別化	平井　康夫	癌研究会附属病院
		肺塞栓－その予防と治療－	（座長）金山　尚裕	浜松医科大学
			（座長）左近　賢人	大阪大学病態制御外科学
		新規血液凝固マーカー（ETP based APC-sr）を用いた深部静脈血栓・肺塞栓症の管理	大橋　涼太	袋井市民病院
		超高速・超高感度撮像系を用いた血栓形成分子メカニズムの解明	片山　富博	愛媛大学
		婦人科手術患者におけるより合理的な肺血栓塞栓症予防法の確立を目指した臨床的検討	刈谷　方俊	京都大学
		産科領域における肺血栓塞栓症の早期診断法確立と治療に関する検討	村山　敬彦	埼玉医科大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第58回	平成18年	**妊娠と栄養・代謝　－妊娠中の適切な栄養管理をめざして－**	（座長）佐川　典正	三重大学
			（座長）金山　尚裕	浜松医科大学
		妊娠女性・若年女性における葉酸栄養状況とその効果に関する研究	石川　浩史	横浜市立大学
		妊娠中母体低蛋白栄養が胎児体内プログラミングに及ぼす影響とその発現メカニズム	伊藤　茂	順天堂大学
		児の成長後の生活習慣病　特に高血圧発症の予防をめざした妊婦栄養管理の基礎的検討：栄養組成の視点から	伊東　宏晃	京都大学
		妊娠時のインスリン抵抗性の機序と肥満・妊娠糖尿病との関連	杉山　隆	三重大学
		妊娠高血圧腎症患者の内皮機能正常化を目標とした栄養管理に関する基礎および臨床的検討	鈴木　佳克	名古屋市立大学
		妊娠期の低栄養の現状と改善への提言	瀧本　秀美	国立保健医療科学院
		PCOSの病態生理と臨床	（座長）苛原　稔	徳島大学教授
			（座長）水沼　英樹	弘前大学教授
		卵胞培養システムからみた卵胞発育機序の解明および副作用予防のための最適排卵誘発法の確立	安藤　一道	日本赤十字社医療センター
		PCOSの排卵障害ならびにインスリン抵抗性に関する研究　－ラットモデルによる排卵障害、OHSSの研究とadiponectinからみたインスリン抵抗性の臨床研究－	遠藤　俊明	札幌医科大学
		多嚢胞性卵巣症候群（PCOS）の卵胞発育障害におけるインヒビン・アクチビン系の関与	藤原　敏博	東京大学
		子宮頸部初期病変の管理と治療　－標準化をめざして	（座長）植木　實	大阪医科大学
			（座長）小西　郁生	信州大学
		子宮頸部の扁平上皮系および腺系初期病変に対する治療的円錐切除法の確立へのアプローチ	植木　健	大阪医科大学
		コホート研究に基づくCIN/IIの管理方針と高危険群の抽出	沖　明典	筑波大学
		子宮頸部初期病変に対する新しい診断システムの開発と妊孕能温存治療の適応拡大に関する研究	久布白兼行	慶應義塾大学
		子宮頸部初期病変におけるヒトパピローマウイルス（HPV）感染と免疫マーカー	笹川　寿之	金沢大学
		安全性の向上をめざした婦人科良性腫瘍に対する内視鏡手術	（座長）星合　昊	近畿大学
			（座長）石塚　文平	聖マリアンナ医科大学
		粘膜下筋腫に対するVirtual hysteroscopyの臨床応用　－子宮鏡下手術を安全に行うために－	赤枝　朋嘉	東京医科大学
		安全性を考慮した内視鏡手術の適応と研修プログラムの実践	沖　利通	鹿児島大学
		腹腔鏡下筋腫核出術における安全な手術手技の確立とその限界	北出　真理	順天堂大学
		子宮筋腫・子宮腺筋症に対する腹腔鏡下膣式子宮全摘出術の安全な術式・適応の確立に関する研究	塩田　充	近畿大学
		腹腔鏡を応用した単純子宮全摘術への新しいアプローチ　－標準術式確立のための術式改良と工夫－	廣田　穣	藤田保健衛生大学
		無茎性子宮粘膜下筋腫に対する子宮鏡下手術の工夫　－期的摘出法標準化の試み	村上　節	東北大学
第59回	平成19年	**子宮筋腫の発育制御とその管理**	（座長）小西　郁生	信州大学
			（座長）岩下　光利	杏林大学
		I.子宮筋腫の発育とその制御		
		強出力集束超音波（HIFU）を用いた栄養血管閉塞による子宮筋腫の低侵襲治療	市塚　清健	昭和大学
		プロゲステロン受容体モデュレーターならびにGnRH antagonistによるヒト子宮筋腫細胞発育制御機構の解析	小原　範之	神戸大学周産母子センター
		子宮筋腫における新しい細胞増殖シグナル伝達機構解析（子宮筋腫に対する子宮動脈塞栓術から分子標的療法へ）	武田　卓	大阪府立成人病センター
		II.子宮筋腫管理の実際とその問題点		
		針生検による子宮筋腫管理の実際とその問題点	川村　直樹	大阪市立総合医療センター
		MRIガイド下集束超音波療法（FUS）による子宮筋腫の治療と管理	福西　秀信	新須磨病院
		多胎妊娠の予防と管理	（座長）岡井　崇	昭和大学
			（座長）苛原　稔	徳島大学
		I.多胎妊娠の予防		
		ARTによる多胎妊娠発生予知と移植胚数の減少に向けて	柴原　浩章	自治医科大学
		多胎妊娠を予防するための排卵誘発法の開発と評価	松崎　利也	徳島大学
		II.多胎妊娠に伴うリスクとその管理		
		双胎間輸血症候群における胎児血行動態に基づいた治療戦略	中田　雅彦	山口大学周産母子センター
		ハイリスク多胎の管理と多胎育児支援	濱中　拓郎	大阪府立母子保健総合医療センター
		双胎形成のメカニズムとその異常に関する分子遺伝学的検討	三浦　清徳	長崎大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第60回	平成20年	**ハイリスク妊娠・分娩の管理**	（座長）海野　信也	北里大学
			（座長）平松　祐司	岡山大学
		妊娠高血圧症候群から子癇発症に至る機序解明と診断管理法確立へのアプローチ	大野　泰正	大野レディスクリニック
		妊産婦死亡に関するハイリスク妊娠・分娩の疫学的および臨床的研究	根木　玲子	国立循環器病センター
		臍帯異常と胎盤機能不全の早期診断とハイリスク群の抽出及び管理に関する研究	長谷川潤一	昭和大学
		合併症妊娠の管理方法−分娩のタイミングと母児の長期予後に関する検討	牧野　康男	東京女子医科大学
		卵の発育・成熟・老化機構の解明と臨床応用	（座長）吉村　泰典	慶應義塾大学
			（座長）杉野　法広	山口大学
		母体由来パラクライン因子による卵成熟および胚発育の調節	河村　和弘	秋田大学
		卵の老化機構の解明－卵の加齢による細胞内カルシウム制御機構の変化	高橋　俊文	山形大学
		遺伝子発現プロファイリングによる卵の加齢機構の探索	浜谷　敏生	慶應義塾大学
		卵胞発育および卵子成熟に関する各種生理活性物質の意義：新たな卵巣刺激療法をめざして	吉野　　修	東京大学
		婦人科腫瘍とエピジェネティクス-臨床へのトランスレーション-	（座長）和氣　徳夫	九州大学
			（座長）八重樫伸生	東北大学
		卵巣癌の発生・進展の過程でエピジェネティックに抑制されている遺伝子についての検討	赤平　純一	東北大学
		エピジェネティクスによる婦人科腫瘍への治療と新しい癌抑制遺伝子	高井　教行	大分大学
		子宮体癌におけるエピジェネティックな癌関連遺伝子DNAの異常メチル化－分子指標としての診断・治療への応用－	阪埜　浩司	慶應義塾大学
		卵巣癌の発生および進展のエピジェネティクス解析－BRCA1メチル化およびS100A4脱メチル化の臨床的意義	堀内　晶子	信州大学
		産婦人科医不足の解消を目指して	（座長）水上　尚典	北海道大学
			（座長）倉智　博久	山形大学
		都市型2次病院での就業環境改善への取り組み	小川　晴幾	大阪厚生年金病院
		県全体の産科実態調査に基づく医療崩壊回避、および充実した卒前・卒後教育への取り組み	金井　　誠	信州大学
		産婦人科医小児科医が連携した医師養成のための卒前・卒後教育	金子　政時	宮崎大学医学教育改革推進センター
		周産期医療システム改善への取り組み：地域の情報共有化と母体搬送システム	鈴木　　真	亀田総合病院
		産婦人科医療システム改善への取り組みと育児中の女性医師支援	関　　典子	岡山大学
		産婦人科医の人的改善：研修医の教育・勧誘には何が必要か	松林　秀彦	東海大学
第61回	平成21年	**産科出血と胎盤異常**	（座長）木村　　正	大阪大学
			（座長）松田　義雄	東京女子医科大学
		前置癒着胎盤の実態と当院における治療の変遷	炭竈　誠二	名古屋大学
		胎盤異常並びに諸因子の多変量解析に基づく分娩時出血多量の予知に関する研究	松岡　　隆	昭和大学
		当センターで経験した前置癒着胎盤34症例における術中出血量低減に関する手術手技の臨床的検討：従来法の有用性に関する検討と総腸骨動脈Balloon Occlusionを併用したCesarean Hysterectomyの有用性に関する検討	村山　敬彦	埼玉医科大学総合周産期母子医療センター
		癒着胎盤のリスクを推定する分子診断法の確立を目指して－母体血漿中cell-free placental mRNAを用いた検討－	吉田　　敦	長崎大学
		中枢神経関連生理活性物質の生殖機能へのかかわり	（座長）倉智　博久	山形大学
			（座長）峯岸　　敬	群馬大学
		中枢神経関連生理活性物質のゴナドトロピン分泌機能へのかかわり	岩佐　　武	徳島赤十字病院
		中枢神経系に存在する生理活性物質Pituitary Adenylate Cyclase-Activating Polypeptide (PACAP)によるゴナドトロピンの産生調節	金崎　春彦	島根大学
		排卵過程におけるメラトニンの防御的役割　-メラトニンは卵胞内で卵と顆粒膜細胞を酸化ストレスから護る-	田村　博史	山口大学
		卵巣がんの新たな治療戦略－基礎から、そして臨床から－	（座長）杉山　　徹	岩手医科大学
			（座長）小林　　浩	奈良県立医科大学
		卵巣癌の予後規程因子の同定とそれに基づく新たな分子標的治療の開発－腹膜播種の抑制に焦点を合わせて	澤田健二郎	大阪大学
		難治性卵巣がんに対する治療戦略の確立を志向した基礎的研究－基礎から臨床へ	鈴木　　直	聖マリアンナ医科大学
		変異型単純ヘルペスウイルス（HSV）を用いた卵巣癌に対する治療戦略－新規がんウイルス療法の開発と構築をめざして－	那波　明宏	名古屋大学
		卵巣癌における化学療法感受性バイオマーカーの開発と組織型による分子標的の同定－治療個別化に向けたBioinformaticsの応用－	松村　謙臣	京都大学
第62回	平成22年	**新生児脳障害の減少に向けて**	（座長）上妻　志郎	東京大学
			（座長）池田　智明	国立循環器病センター
		分娩時胎児心拍数陣痛図パターンと周産期脳障害に関する臨床的および実験的研究	桂木　真司	国立循環器病センター
		胎児脳障害に関与するTwo Step Theoryの検証と予防への治療戦略	千坂　　泰	東北大学
		新生児脳障害に特異的な病態の解明とその予防および治療の可能性	冨松　拓治	大阪大学
		胎児脳機能障害の評価法に関する研究	諸隈　誠一	九州大学
		子宮内膜の機能調節とその病態	（座長）久保田俊郎	東京医科歯科大学
			（座長）神崎　秀陽	関西医科大学
		ヒト着床における子宮内膜腺上皮の複合的機能の分子制御	内田　　浩	慶應義塾大学
		血管新生と脱落膜化における性ステロイドホルモンによる調節機構の解明	岡田　英孝	関西医科大学
		新規生理活性物質・物理的刺激による子宮内膜の時間的・空間的機能調節	甲賀かをり	東京大学
		トロフィニンに着目した子宮内膜の機能調節とトランスレーショナルリサーチ	杉原　一廣	浜松医科大学
		婦人科癌における妊孕性温存治療（手術および薬物療法）	（座長）櫻木　範明	北海道大学
			（座長）宇田川康博	藤田保健衛生大学
		周産期サイドよりみた浸潤子宮頸癌に対する妊孕性温存療法の現状と課題	石岡　伸一	札幌医科大学
		子宮体癌における高単位プロゲステロンによる妊孕性温存療法－治療効果および安全性、その後の妊娠について、長期観察結果－	牛嶋　公生	久留米大学
		子宮頸癌に対する妊孕性温存手術としての腹式広汎および単純子宮頸部摘出術について－適格条件、術式の有用性、妊娠分娩例の検討－	奥川　　馨	九州大学
		いま改めて上皮性卵巣癌における妊孕性温存について考える　－どこまでが対応可能か？－	梶山　広明	名古屋大学
		I期上皮性卵巣がんにおける妊孕性温存手術の患者選択条件に関する研究	佐藤　豊実	筑波大学
第63回	平成23年	**流産の原因と対策**	（座長）木村　　正	大阪大学
			（座長）竹下　俊行	日本医科大学
		流産における免疫学的機序の解明	（演者）島田　茂樹	北海道大学
		反復流産の原因としての胎児（胎芽）染色体異常	杉浦　真弓	名古屋市立大学
		免疫学的異常による流産原因の解明	中島　彰俊	富山大学
		免疫機構から見た流産の病態解明とその対策	福井　淳史	弘前大学
		子宮体癌治療戦略の新展開	（座長）吉川　裕之	筑波大学
			（座長）大道　正英	大阪医科大学
		新しい細胞情報解析システムの開発－治療成績の向上を目指して－	津田　浩史	慶應義塾大学
		子宮体癌における傍大動脈リンパ節郭清を含めた後腹膜リンパ節郭清の標準化とその適用の個別化による治療戦略	藤堂　幸治	北海道がんセンター
		センチネルリンパ節の同定、生検による微小転移の検索－確実なリンパ節郭清と治療の個別化－	新倉　　仁	東北大学
		内視鏡下低侵襲手術適用をめざした子宮体癌における子宮摘出術式標準化の検討	渡部　　洋	近畿大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第64回	平成24年	**妊娠とインスリン抵抗性**	（座長）斎藤　滋	富山大学
			（座長）工藤　美樹	広島大学
		欧米化した食生活が母体ならびに次世代のインスリン抵抗性に及ぼす影響－胎児プログラミングからみた耐糖能異常発症機序の解析	梅川　孝	三重大学
		妊娠中のアディポサイトカインとインスリン抵抗性－耐糖能異常、妊娠高血圧症候群の病態への関与と新たな治療標的の検討－	増山　寿	岡山大学
		膵β細胞機能に着目したmetabolic phenotypeの検討－妊娠糖尿病の病態解明をめざして－	宮越　敬	慶應義塾大学
		エストロゲン・プロゲステロンによるインスリン抵抗性	和田　努	富山大学
		中高年に対する女性医学の展開	（座長）堂地　勉	鹿児島大学
			（座長）石河　修	大阪市立大学
		一酸化窒素-Arginase代謝系による動脈硬化の発症・防御機構とエストロゲンの関与	尾林　聰	東京医科歯科大学
		腟壁と膀胱・尿道間の微小交感神経束を温存する合成メッシュ骨盤底再建手術	古山　将康	大阪市立大学
		中高年女性の健康管理プログラム策定における基礎的・臨床的検討	樋口　毅	弘前大学
		エストロゲン(E)受容体の機能解析と抗老化因子SIRT1のE標的組織への作用に基いた新規ホルモン補充療法の開発に向けた研究	平池　修	東京大学
第65回	平成25年	**婦人科癌の浸潤・転移機構の解明と臨床応用**	（座長）青木　大輔	慶應義塾大学
			（座長）片渕　秀隆	熊本大学
		ゲノム不安定性・遺伝子変異に基づく子宮体癌の浸潤能獲得と分子生物学的予後不良因子の検討	織田　克利	東京大学
		卵巣がん腹膜播種の分子機構に関する複合的機能解析と新規治療戦略	柴田　清住	名古屋大学
		卵巣癌におけるNAC1 Gadd45 MKK4 経路を介した腹膜播種機構の解明と阻害剤開発による臨床応用	中山健太郎	島根大学
		mTOR complexes をターゲットとした卵巣癌の分子標的治療～浸潤・脈管新生・増殖の抑制を目指して～	馬淵　誠士	大阪大学
		妊娠高血圧症候群の基礎と臨床―予防・治療の新戦略に向けて	（座長）水上　尚典	北海道大学
			（座長）山本　樹生	日本大学
		妊娠36 週未満発症の妊娠高血圧腎症の発症予知法の改良―血中血管新生関連因子の正常域から疾患発症閾値への展開	大口　昭英	自治医科大学
		ヒト初期絨毛遺伝子の変化に着目した妊娠高血圧症候群発症の予知と予防	小出　馨子	昭和大学
		妊娠高血圧症候群における炎症とアディポサイトカイン―着床機構と病態発現への関与	成瀬　勝彦	奈良県立医科大学
		血管内皮から観た妊娠高血圧症候群の病態とその発症予知	松原　圭一	愛媛大学
		妊娠高血圧症候群ならびに関連疾患の発症予知―リスク因子の解明をめざして―	森川　守	北海道大学
		多嚢胞性卵巣症候群（PCOS）の病因・病態と管理	（座長）苛原　稔	徳島大学
			（座長）北脇　城	京都府立医科大学
		多嚢胞性卵巣症候群病態解明に向けた総合戦略	岩瀬　明	名古屋大学
		幼少期の高アンドロゲン環境とインスリン抵抗性からみたPCOS の病因および管理に関する検討	倉林　工	新潟市民病院
		多嚢胞性卵巣症候群とアンドロゲン-疾患モデルが意味するもの-	馬場　剛	札幌医科大学
		インスリン抵抗性を持つ多嚢胞性卵巣症候群患者の診断とメトホルミン療法の適応の検討	松崎　利也	徳島大学
第66回	平成26年	**妊娠後半期における妊娠維持機構とその破綻**	（座長）藤森　敬也	福島県立医科大学
			（座長）板倉　敦夫	順天堂大学
		日産婦データベースを用いた因子解析と多施設共同RCTに基づく背景別早産予防対策	大槻　克文	昭和大学
		妊婦の栄養摂取不足による健全な胎児発育維持機構の破綻と児の健康への長期的な影響	幸村友季子	浜松医科大学
		妊娠維持における免疫脂質メディエーターの役割－妊娠高血圧症候群・早産の病理機序との関連－	永松　健	東京大学
		早産の病態解明と新たな治療戦略	米田　哲	富山大学
		難治性卵巣癌の克服を目指して	（座長）岡本　愛光	東京慈恵会医科大学
			（座長）加藤　聖子	九州大学
		卵巣明細胞腺癌に対する線維芽細胞増殖因子受容体（FGFR)2シグナル伝達経路を標的とした新規治療戦略	板持　広明	鳥取大学
		難治性卵巣癌の浸潤・転移に関わる分子をターゲットとした新規治療法の開発	寺井　義人	大阪医科大学
		化学療法抵抗性卵巣癌の局所免疫の解析に基づいた、がん免疫逃避を標的とした新規治療戦略	濱西　潤三	京都大学
		卵巣癌幹細胞および癌幹細胞ニッチとして機能する骨盤腹膜を標的とした新たな治療戦略	本原　剛志	熊本大学
		子宮内膜症の病因・病態解明と治療戦略	（座長）原田　省	鳥取大学
			（座長）大須賀　穣	東京大学
		Bacterial contamination hypothesis：細菌性エンドトキシンとToll-like receptor 4（TLR4)が司る子宮内膜症の増殖・進展に関する新たな病態生理	カーン カレク	長崎大学
		子宮内膜症におけるエピジェネティクス異常の解明	奈須　家栄	大分大学
		新規ヘルパーT細胞を標的とした子宮内膜症の病態解明と革新的治療戦略	平田　哲也	東京大学
		子宮内膜症発症メカニズムにおける逆流経血とその免疫学的監視機構	前田　長正	高知大学
第67回	平成27年	**卵巣のダイナミックな変化の神秘に迫る－臨床へのフィードバックを目指して－**	（座長）杉野　法広	山口大学
			（座長）楢原　久司	大分大学
		卵胞発育における卵子～顆粒膜細胞～莢膜細胞間のクロストーク	折坂　誠	福井大学
		顆粒膜細胞における細胞内信号伝達系分子の活性化機序と排卵誘発への応用	河野　康志	大分大学
		ゴナドトロピン受容体の機能にその構造及び生理活性物質が及ぼす影響	岸　裕司	群馬大学
		卵巣顆粒膜細胞の黄体化に伴う性ステロイド合成関連遺伝子発現変化のエピジェネティクス制御機構	前川　亮	山口大学
		子宮頸部腫瘍の病態に関する新知見 －診断・治療法の開発に向けて－	（座長）榎本　隆之	新潟大学
			（座長）横山　正俊	佐賀大学
		子宮頸癌におけるHPVウイルス発癌メカニズムをターゲットにした発癌予知バイオマーカーと治療薬開発に関する研究	長阪　一憲	東京大学
		CIN進展リスクの新たな指標の探索と子宮頸癌における病態バイオマーカーとしてのHPVタイプ	松本　光司	筑波大学
		腫瘍随伴性白血球増多を伴う子宮頸癌～発症のメカニズムの解明と個別化治療の開発～	馬淵　誠士	大阪大学
		Carbonyl reductase 1を標的分子とした子宮頸癌の新規分子標的治療の開発に向けて	村上　明弘	山口大学
第68回	平成28年	**子宮内環境からみた胎児well-being評価法の検討**	（座長）左合　治彦	国立成育医療研究センター
			（座長）鮫島　浩	宮崎大学
		羊水量調節と胎児well-beingに関する検討	小松　篤史	東京大学
		臍帯血流動態の胎児well-beingおよび神経学的予後に与える影響	仲村　将光	昭和大学
		胎児大動脈脈波波形解析を用いた心・末梢循環機能評価法に関する研究	藤田　恭之	九州大学
		胎児心拍波形レベルと時間軸を用いた胎児well-being評価	牧野真太郎	順天堂大学
		子宮悪性腫瘍に対する低侵襲手術の確立に向けて	（座長）万代　昌紀	近畿大学
			（座長）三上　幹男	東海大学
		宮体癌のセンチネルリンパ節ナビゲーション手術に向けたセンチネルリンパ節マッピングデータおよび傍大動脈リンパ節転移症例の解析―326b2（右）領域の重要性	片岡　史夫	慶應義塾大学
		子宮頸癌根治術における腹腔鏡手術の安全な導入とその応用	金尾　祐之	がん研究会有明病院
		腹腔鏡下子宮悪性腫瘍根治術の有用性とさらなる改善策の検討	小林　栄仁	大阪大学
		子宮頸癌における低侵襲手術を目指したセンチネルノードナビゲーションサージャリーの現状～治療成績・合併症について～	矢幡　秀昭	九州大学
第69回	平成29年	**周産期における炎症：その生理と病態**	（座長）金山　尚裕	浜松医科大学
			（座長）下屋浩一郎	川崎医科大学
		妊娠高血圧腎症における炎症性サイトカインの役割の検討－治療標的・予知マーカーとしての可能性の探求	入山　高行	東京大学
		子宮内炎症による早産児の後遺症軽減する新たな治療法の確立への取り組み～新規抗酸化剤・分子状水素を用いて～	小谷　友美	名古屋大学
		治療抵抗性の後産期出血における急性子宮筋層炎－子宮型羊水塞栓症の病態解明と新規治療法の開発を目指して－	田村　直顕	浜松医科大学
		炎症が誘因となる早産の分子基盤の解明；イオンチャンネルによる子宮収縮制御機構を中心として	三好　博史	広島大学
		生殖医学の最先端：不妊症治療におけるブレイクスルーを目指して	（座長）村上　節	滋賀医科大学
			（座長）藤原　浩	金沢大学
		霊長類動物における子宮移植技術の開発～子宮性不妊症に対する新治療の臨床応用に向けて～	木須　伊織	慶應義塾大学
		成熟卵紡錘体置換（MST）法を用いた配偶子系列遺伝子治療確立へ向けて	立花　眞仁	東北大学
		着床障害の分子機構の解明に基づく着床能の診断法と革新的治療技術の開発	廣田　泰	東京大学
		初期胚発生の新規分子メカニズムに基づいた次世代ARTと再生医療の開発	山田　満稔	慶應義塾大学
		（指定発言）卵巣機能不全の新たな不妊治療法の開発：卵胞活性化療法（IVA：in vitro activation）～卵子再生	河村　和弘	聖マリアンナ医科大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第70回	平成30年	**婦人科がん治療戦略としての個別化医療の展開～基礎から臨床へ～**	（座長）京　哲	島根大学
			（座長）永瀬　智	山形大学
		癌幹細胞の個別化とそれに対応した個別化医療の開発～子宮頸癌を中心に	足立　克之	東京大学
		卵巣がんの臨床的特徴をバイオマーカーとした新規治療標的の大規模探索	豊島　将文	東北大学
		高リスク子宮体癌、特に漿液性癌に対する新規治療法開発に向けた基礎研究	馬場　長	京都大学
		婦人科遺伝性腫瘍およびがんゲノム異常の解析とゲノム医療実用化に向けた取り組み	平沢　晃	慶應義塾大学
		生殖・周産期分野の前方視的研究から得られた最新の知見と先制医療への展望	（座長）山田　秀人	神戸大学
			（座長）関沢　明彦	昭和大学
		細菌性腟症、歯周病を標的とした多角的な早産予防対策の成果	大場　隆	熊本大学
		妊婦・新生児スクリーニング前向き研究に基づく母子感染の先制医療	谷村　憲司	神戸大学
		胎児の発達に影響を与える環境要因と病態の解明　－周産期メンタルヘルスに着目して－	西郡　秀和	東北大学
		妊娠期の環境が周産期予後・次世代に与える影響に関する研究	諸隈　誠一	九州大学
第71回	平成31年	**ゲノム研究に基づく婦人科がんの発生・進展機構の解明**	（座長）松村　謙臣	近畿大学
			（座長）織田　克利	東京大学
		婦人科がんに対する複合的がん免疫療法の開発を目指した基盤研究	鈴木　史朗	名古屋大学
		ChIP-シークエンス（ChIP-seq）法を用いた婦人科がんにおけるヒストン修飾が及ぼす癌化メカニズムの解明とエピゲノム標的治療薬の探索について	曾根　献文	東京大学
		卵巣明細胞癌における包括的ゲノム/エピゲノム/代謝解析－発癌過程のゲノム・エピゲノム異常が集約する糖代謝異常を標的とした新規治療の可能性	山口　建	京都医療センター
		オミックスデータ解析から婦人科悪性腫瘍の発生を探る	吉原　弘祐	新潟大学
		妊孕性改善と生児獲得を目指したpreconception care	（座長）寺田　幸弘	秋田大学
			（座長）北脇　城	京都府立医科大学
		生殖医学における新規栄養代謝バイオマーカーを基盤とした妊孕性改善の試み－Preconception careのエビデンスの確立に向けて－	太田　邦明	福島県立医科大学
		慢性子宮内膜炎の子宮内膜の機能と分化に及ぼす影響とその治療意義	木村　文則	滋賀医科大学
		妊孕性改善を目的とした卵巣小胞体ストレス機構の解明と治療戦略の開発	原田美由紀	東京大学
		子宮内膜幹細胞と上皮間葉転換をターゲットとした子宮内膜症新規治療による妊孕性改善と生児獲得への	升田　博隆	慶應義塾大学
第72回	令和2年	**婦人科腫瘍・類腫瘍の生物学的特性を標的とした新たな治療薬の開発**	（座長）馬場　長	岩手医科大学
			（座長）佐藤　豊美	筑波大学
		免疫チェックポイント阻害薬の次へ　-骨髄由来免疫抑制性細胞（MDSC）を標的とした卵巣癌新規治療の開発	安彦　郁	京都大学
		卵巣癌・子宮体癌に対する免疫ゲノム解析を活用した癌免疫療法の開発	池田　悠至	日本大学
		ドラッグリポジショニングによるメバロン酸経路を標的とした卵巣癌予防薬・治療薬の創出	小林　佑介	慶應義塾大学
		子宮体癌、子宮内膜症におけるエストロゲン伝達経路制御に基づく新規治療戦略の確立	森　泰輔	京都府立医科大学
		インタクトサバイバルを目指す新しい診断・治療のアプローチ	（座長）田中　守	慶應義塾大学
			（座長）増山　寿	岡山大学
		周産期難治性神経疾患に対する自己羊水由来の間葉系幹細胞を用いた新規治療法の提案	落合　大吾	慶應義塾大学
		インタクトサバイバルを目指した妊娠高血圧腎症の予防、治療方法の開発　－血管新生関連因子に注目した検討－	熊澤　惠一	東京大学
		胎盤機能の再生を目指して　－胎盤のオミックス解析に基づく妊娠高血圧症候群に対する新規治療開発の可能性	近藤　英治	京都大学
		人工子宮・人工胎盤開発に関する検討	齋藤　昌利	東北大学
第73回	令和3年	**子宮頸癌征圧に向けて～予防と初期病変管理の最前線～**	（座長）川名　敬	日本大学
			（座長）宮城　悦子	横浜市立大学
		子宮頸癌の予防の実効性を高めるための社会医学的・行動経済的・臨床医学的研究	上田　豊	大阪大学
		HPVタイピング・ウイルスゲノム解析によるCIN進展リスク評価と我が国における 9価ワクチンの効果予測	小貫麻美子	昭和大学
		子宮頸癌予防におけるHPVワクチン有効性の実証	関根 正幸	新潟大学
		分葉状頸管腺過形成と胃型粘液性癌の生物学的特性にもとづく診断と対応	宮本　強	信州大学
		妊娠維持のための胎芽・胎児環境解析の進歩	（座長）伊東　宏晃	浜松医科大学
			（座長）杉山　隆	愛媛大学
		妊娠維持における母体腸内細菌水素産生能の重要性－免疫細胞Th17/Tregおよび新規炎症性サイトカインIL-26に注目した検討－	今井 健史	名古屋大学
		早産児の消化管成熟に向けた治療戦略：肺サーファクタントと胎脂を用いた動物実験	西島 浩二	新潟大学
		無菌性炎症が惹起する早産発症メカニズムの解明-新規治療法の開発に向けて	根岸 靖幸	日本医科大学
		前期破水の発症メカニズムとその治癒の可能性	最上 晴太	京都大学
第74回	令和4年	**新たな診断・治療開発に向けた婦人科がん発生・進展の分子機構の解明**	（座長）渡利　英道	北海道大学
			（座長）梶山　広明	名古屋大学
		がん幹細胞モデルを基盤としたがんの不均一性を考慮した個別化医療への展開	石黒　竜也	新潟大学
		卵巣癌オルガノイドバンクの構築と統合おミクス解析による新規治療開発	千代田達幸	慶應義塾大学
		三量体Gタンパクの機能解析に基づいた新たな婦人科がん治療の開発	八木　裕史	九州大学
		卵巣がん細胞由来核酸搭載エクソソームの機能解析と臨床応用	横井　暁	名古屋大学
		予後と関連づけた胎児・胎盤機能の基礎的・臨床的病態解明と治療戦略	（座長）三浦　清徳	長崎大学
			（座長）池田　智明	三重大学
		超音波を用いた新たな胎児発育評価	池ノ上　学	慶應義塾
		妊娠高血圧腎症の発症につながる妊娠初期絨毛の機能変化についての検討	川嶋　章弘	昭和大学
		食事由来母体炎症の胎児・胎盤機能不全への影響と長期予後改善を目指した治療・予防戦略　ビッグデータならびに羊胎仔慢性実験モデルから	経塚　標	福島県立医科大学
		胎児心不全の診断マーカー及び新規治療法の開発	三好　剛一	国立循環器病研究センター
第75回	令和5年	**新時代の臨床応用を目指した卵巣がん個別化医療への試み**	（座長）小林　裕明	鹿児島大学
			（座長）塩沢　丹里	信州大学
		卵巣がんのリキッドバイオプシーによる網羅的遺伝子プロファイリングの臨床応用とp53 変異に伴うp53 凝集体を標的とした新規個別化医療の開発	岩橋 尚幸	和歌山県立医科大学
		複合バイオバンクを活用した多層的オミックス解析に基づく、データ駆動型卵巣がん個別化医療の展望	徳永 英樹	東北大学
		高異型度漿液性卵巣癌の腫瘍微小環境に着目した新規治療法とAI診断法の個別化医療の開発	村上 隆介	京都大学
		卵巣明細胞癌の生物学的分子特性に基づいた新たな個別化治療への取り組み	矢内原　臨	東京慈恵会医科大学
		先端的な解析手法を用いた胎児・胎盤の発育・機能異常に関する分子基盤の研究	（座長）亀井　良政	埼玉医科大学
			（座長）近藤　英治	熊本大学
		Morphogen signalに着目した胎児中枢神経および消化管発達に関わる分子機構の解明	市瀬 茉里	東京大学
		妊娠糖尿病合併母体の遺伝的背景と次世代に引き継がれるエピゲノム変化	春日 義史	慶應義塾大学
		サプレシン：網羅的遺伝子解析により同定した胎盤トロホブラスト形成に関わる分子 ～周産期合併症発症病態の分子基盤解明～	杉本 潤	広島大学
		母体血を用いた胎児・胎盤機能評価の確立とその臨床的意義	長谷川 ゆり	長崎大学
第76回	令和6年	**革新的技術の統合がもたらす婦人科がん治療の未来**	（座長）渡部　洋	東北医科薬科大学
			（座長）小林　陽一	杏林大学
		多角的研究基盤を統合した探索的研究に基づく卵巣明細胞癌の新規個別化医療開発	重田 昌吾	東北大学
		革新的技術を統合したHPV関連子宮頸癌の発癌リスクの層別化と個別化療法の検討	田口 歩	東京大学
		マルチオミックス統合解析に基づいた難治性卵巣がんの新規治療戦略	田村 亮	新潟大学
		複合的シーケンス解析による婦人科がんの新規治療開発を目指した病態解明	吉田 康将	名古屋大学
		難治性不妊症の新規診断・治療法の開発に向けた病態解明	（座長）岩瀬　明	群馬大学
			（座長）甲賀 かをり	千葉大学
		早発卵巣不全（POI）の妊娠アウトカム向上をめざした総合戦略	大須賀 智子	名古屋大学
		ヒト配偶子・胚を用いたARTの細胞生物学的な解析：add-ons医療の本質の究明	白澤 弘光	秋田大学
		脱落膜化不全の病態解明にむけて：C/EBPβによる脱落膜化制御機構の解明	田村 功	山口大学
		遺伝子改変マウスモデルを駆使した子宮内膜機能解析に基づく反復着床不全の予測法の確立	松尾 光徳	東京大学

日本産科婦人科学会学術講演会シンポジウム　座長・演者一覧

回	年	主題	氏名	所属
第77回	令和7年	**予防医学の視点からみた適切な周産期医療を目指して～プレコンセプションケアから中高年のヘルスケアまで～**	（座長）永松　健	国際医療福祉大学大学
			（座長）木村　文則	奈良県立医科大学
		子宮内環境が妊娠合併症に与える影響、および、妊娠合併症の既往と分娩回数が将来の生活習慣病に与える影響～ビッグデータを用いた疫学的アプローチ～	岩間　憲之	東北大学
		妊娠高血圧症候群に対する母児の長期的な予後に着目した包括的なアプローチ	牛田　貴文	名古屋大学
		帝王切開から始まる次子のためのプレコンセプションケアの確立とQOLの向上を目指して	辻　俊一郎	滋賀医科大学
		子宮腺筋症合併妊娠の臨床エビデンスの創出と病態機序の解明に向けた検討　－生殖医療から周産期医療への適切な移行を目指して―	橋本　彩子	東京大学
		分子生物学的知見を考慮した本邦における新しい子宮体癌の診断・治療戦略	（座長）吉原 弘祐	新潟大学
			（座長）森　泰輔	京都府立医科大学
		日本人子宮体癌患者における分子遺伝的分類の有用性評価と新たな治療標的の探索	朝見 友香	昭和大学
		分子生物学的特性に基づいた新たな妊孕性温存療法のバイオマーカー開発・個別化医療への展開	坂井 健良	慶應義塾大学
		p53変異子宮体癌に対する多角的Bio-hallmarks標的治療の開発：子宮体癌制圧を目指して	滝 真奈	京都大学
		免疫表現型と分子病態生理に立脚した子宮体癌個別化治療戦略	芳川 修久	名古屋大学
第78回	令和8年	**婦人科がんの治療抵抗性克服を志向した基礎、臨床研究の新展開**	（座長）横山良仁	弘前大学
			（座長）吉野 潔	産業医科大学
		オートファジーとBMP経路抑制により婦人科がんの化学療法抵抗性を克服する	福田 友彦	山梨大学
		治療抵抗性卵巣癌モデルマウスの開発と卵巣高異型度漿液性癌の制圧を目指した個別化医療への展開	増田 健太	慶應義塾大学
		卵巣明細胞がんにおける治療抵抗性領域の俯瞰と標的細胞の同定	森 裕太郎	新潟大学
		脂質特異性を標的とした長鎖脂肪酸療法による治療抵抗性婦人科がんの新規治療戦略	山ノ井 康二	京都大学
		妊娠中の子宮内環境：科学的理解と臨床応用	（座長）齋藤 昌利	東北大学
			（座長）牧野真太郎	順天堂大学
		出生前ステロイド療法の最適化	髙橋 司	東北大学
		Trophoblast stem cellを中心とした胎盤における細胞ヒエラルキーの解明	千草 義継	京都大学
		妊娠高血圧腎症に対する免疫学的治療の開発～データ駆動型ドラッグリポジショニングを目指して～	津田 さやか	富山大学
		周産期予後改善を目指した細胞外小胞に着目した包括的アプローチ	松尾 聖子	名古屋大学
		AYA世代における子宮・卵巣の生殖機能と女性ヘルスケア	（座長）吉野 修	山梨大学
			（座長）岩佐　武	徳島大学
		概日リズムに基づく生殖医療と女性ヘルスケアの新たな可能性	小野 政徳	東京医科大学
		子宮内膜症の基礎および臨床研究から考える、AYA世代子宮内膜症患者のプレコンセプションケアの構築	小野 洋輔	山梨大学
		卵巣組織凍結・移植の技術開発による革新的なOncofertilityの確立～妊孕性温存から，AYA世代がん患者を支える包括的ヘルスケア体制構築への発展～	髙江 正道	聖マリアンナ医科大学
		子宮内膜症の病態解明と新規治療戦略	村岡 彩子	名古屋大学
第79回	令和9年	**産婦人科領域のゲノム編集治療～将来の社会実装を目指して～** **ビッグデータとデータ解析技術の活用に基づく婦人科腫瘍治療の新たな展開** **トランスレーショナルリサーチが切り開く周産期医療における新たな治療戦略**		